

令和6年第4回佐久穂町議会定例会一般質問通告者及び答弁者
(令和6年5月15日現在)

順位	質問者	質問要旨	答弁者	時間
1	2番 須田芳明	1、町の資源の運用とPRについて (1) 道の駅の開設について ①観光利用として、公共交通などの運用を考えるべきではないか ②オープンに向けての周知宣伝が今必要ではないか (2) リニューアルオープンした奥村土牛記念美術館の運用と宣伝について (3) セイコーウォッチ(株)との森林(もり)の里親協定書締結後における交流活動の具体案は (4) 白樺林の活用方法について	町長 教育長	60分
		2、農業振興について (1) (株)新宿高野との連携によるブルーブランド推進の展望は ①10年かかるといわれている果樹のブランド化において町はどう支援するつもりなのか ②ブルー産地化の将来について	町長	
2	5番 高見澤利博	1、家屋倒壊の救命について (1) 耐震シェルター設置支援の考えは	町長	60分
		2、HPVワクチン助成について (1) 男性への接種の考えは (2) HPV遺伝子検査について (3) 母子免疫について	町長	
		3、花粉症対策について (1) スギ植え替えのお考えについて (2) 野生動物環境保全について	町長	
		4、熱中症対策について (1) クーリングシェルター設置について	町長	
3	8番 島崎規子	1、農業集落排水事業について (1) 農業集落排水事業の今後の運営方法は ①受益者の推移と収支の推移から見る今後の経営見通しは ②農業集落排水事業の今後の方針は	町長	60分
		2、学校給食について (1) 給食費を一食当たり5円増額したが、何もかもが高騰している中、栄養素は確保できているのか (2) 値上げによる給食費無償化の見通しは (3) 地元農産物を利用することで量的や単価的に農家支援の強化の考えは	町長 教育長	
		3、新型コロナウイルスワクチン接種について (1) 新型コロナウイルスワクチン接種が自己負担となったことによる町の今後の取り組み方針は	町長	

順位	質 問 者	質 問 要 旨	答 弁 者	時 間
4	10番 出浦修身	1、持続可能なまちづくりは進んでいるか (1) 協働のまちづくりは進んでいるか ①地域リーダーの育成の現状と成果は ②集落点検、集落カルテの更新の現況と対策 ③コミュニティ提案型町活性化事業の現状と制度の改善について (2) 移住・定住施策は進んでいるか ①令和5年度の移住関係イベントの実績とその評価は ②令和6年度の移住施策の拡充強化の考えは ③移住定住受け入れ態勢を整備拡充の考えは ④移住定住情報の拡充整備の考えは (3) 町の観光資源の拡充と活用は進んでいるか ①八千穂高原での滞在時間の拡大策の進捗は ②白樺林の修景事業は年次計画で実施すべきでは ③八千穂高原の魅力UPをどう進めるか ④軽井沢、首都圏東部向けPRをどう進めるか	町長	60分
5	6番 佐々木信幸	1、住民の移動を保障するデマンド交通とは (1) 町内全域をカバーするデマンド交通網は作れないか (2) より効率的な交通手段は検討されているか (3) 新福祉タクシー、遠隔地タクシーについて (4) 地域公共交通会議について 2、まちづくり基本条例の制定について (1) 佐久穂町の基本理念とは (2) まちづくり基本条例の必要性について	町長 町長	60分
6	14番 高見澤春野	1、防災・減災施策について (1) 昨今の気候変動等による想定外の災害が続いている今、災害に備えての対策、施策の強化の必要性が特に高まっている中での町の考えは ①上下水道対策 ②土木関連整備対策（土砂災害、河川整備） ③森林整備対策 ④避難対策 ⑤地域力（コミュニティ）強化対策 ⑥防災教育 ⑦防災計画の見直し	町長 教育長	60分

順位	質 問 者	質 問 要 旨	答 弁 者	時 間
7	3番 高見澤敏幸	1、児童生徒の視力低下 (1) 学校保健統計調査によると児童生徒の視力が低下しているが、佐久穂町としてどのような対策をしているか	町長 教育長	60分
		2、こどもセンターの運営について (1) 避難訓練等安全の確保についての対策について (2) センター長を始めとした組織体制について (3) センター周辺の交通安全対策について	教育長	
		3、公文書の管理について (1) 町村合併、分庁舎での業務、旧庁舎の解体など大きな変革・移転等があったが公文書は適切に管理されているか (2) 合併20周年記念として町史を発行できないか	町長 教育長	
8	4番 竹内達朗	1、災害への対応について (1) 震災への備え (2) 空き家を避難施設としての活用について (3) 派遣職員による体験報告の考えは	町長	60分
		2、農地・森林の有効活用について (1) 農地や森林の現況について (2) 農業振興への取り組み (3) 行政として買取等の可能性は	町長	
		3、学校における社会教育 (1) キャリア教育や学校応援団の評価について (2) 消防団の活動紹介など防災教育について (3) 豊富なメニューをどう調整するか	教育長	